

## 令和 7 年度心のバリアフリー教室について

### 1. 令和7年度の取組方針

- ・「心のバリアフリー」に関する正しい理解を効果的に伝える
- ・実施校の拡大

### 2. 実施概要

募集校数	9校(将来的には市内全19校で実施を目指す。)
日 数	1校あたり1日～
時 間	45分×3コマ
実施単位	1コマ目:学級、2,3コマ目:学年(全学級同時)
実施場所	1コマ目:教室、2,3コマ目:体育館
対象学年	原則小学5年生

### 3. プログラム概要

#### (1) 学びの目的と狙い

- |     |   |
|-----|---|
| 目 的 | 様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことでなくせるバリアがあることを理解し、実践する気持ちは育む。                  |
| 狙 い | 障がい疑似体験や障がい者交流体験を通じた障がい理解のみに焦点を当てるのではなく、コミュニケーションを取って支え合うことの大切さや障害の社会モデルという「自身に何が出来るか」ということに焦点を当てる。 |

「障がいのある人は思っていたより大変なことが分かりました。」

「障がいのある人と一緒に楽しく遊べて良かったです。」



「障がいの有無に関わらず、困っていそうな人がいたらコミュニケーションを取って、自分のできることで支えたいと思います。もし自分が困っていたら、人に相談したいと思います。」

「困りごとは社会の仕組みを変えることで解決できて、私にもできることがあると知りました。」

(2) 時間割(案)

時間割	概要
1コマ目 (45分)	<p data-bbox="395 421 804 454"><b>「知ろう!バリアと心のバリアフリー」</b></p> <p data-bbox="395 465 906 499">(1)「障がい者等」を知る【講義(スライド)】</p> <ul data-bbox="464 517 1331 689" style="list-style-type: none"><li>・個人の障がいについて学ぶ。</li><li>・人はだれもが異なっていることについて</li><li>・身体だけでなく、見た目では分からない障がい者がいることについて</li><li>・高齢者、妊婦、外国人など、障がい者以外にも困りごとがあることについて</li></ul> <p data-bbox="395 707 842 741">(2)「バリア」を知る【講義(スライド)】</p> <ul data-bbox="464 759 1198 931" style="list-style-type: none"><li>・社会的障壁について学ぶ。</li><li>・ミスターアベレージについて</li><li>・目に見える(物理的)バリアについて</li><li>・目に見えない(制度的、文化・情報面、意識上)バリアについて</li></ul> <p data-bbox="395 949 932 983">(3)心のバリアフリーを知る【講義(スライド)】</p> <ul data-bbox="464 1001 1289 1173" style="list-style-type: none"><li>・障害の社会モデルについて</li><li>・不当な差別的取扱い及び合理的配慮の不提供について</li><li>・コミュニケーションを取る力、困難や痛みを想像し共感する力について</li><li>・相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り支え合うことについて</li></ul>
2コマ目 (45分)	<p data-bbox="395 1189 1027 1223"><b>「考えてみよう!心のバリアフリー(コミュニケーション)」</b></p> <p data-bbox="395 1240 778 1274">(1)ふりかえり【講義(スライド)】</p> <ul data-bbox="464 1292 778 1413" style="list-style-type: none"><li>・個人の障がいについて</li><li>・社会的障壁について</li><li>・心のバリアフリーについて</li></ul> <p data-bbox="395 1431 1118 1464">(2)どんな困りごとがあるのかな?【ケーススタディ(プリント)】</p> <ul data-bbox="464 1482 900 1516" style="list-style-type: none"><li>・日常生活にある困りごとを想像する。</li></ul> <p data-bbox="395 1534 948 1568">(3)困っている人の声をきく【インタビュー動画】</p> <ul data-bbox="464 1585 1062 1653" style="list-style-type: none"><li>・困っている人の声を聞き、共感する。 (障がい者、高齢者、妊婦、子供連れ、外国人など)</li></ul> <p data-bbox="395 1671 1177 1704">(4)障がい別に支えるポイントを考える【グループワーク(プリント)】</p> <ul data-bbox="464 1722 1034 1843" style="list-style-type: none"><li>・自分にできる(できそう)なバリアフリーについて</li><li>・支え方は相手によって変わることについて</li><li>・コミュニケーションを取ることについて</li></ul>

<p>3コマ目 (45分)</p>	<p><b>「考えてみよう!心のバリアフリー(障害の社会モデル)」</b></p> <p>(1)これってなんだろう?【クイズ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的障壁を無くす工夫を知る。</li> <li>・サインやユニバーサルデザインを素材としたクイズ</li> <li>・なるべく身近な環境(家、学校、スーパーなど)にあるもの</li> </ul> <p>(2)バリアフリーの取組(国・市)を知る【講義(スライド)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県条例によるバリアフリー化</li> <li>・ソフトの取組(コミュニケーションボード、オンライン参加、手話通訳)</li> <li>・心のバリアフリー教室</li> </ul> <p>(3)具体例で障害の社会モデルについて考える【グループワーク(プリント)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅で過ごすストーリーで考える。</li> <li>・目に見える(物理的)バリアについて</li> <li>・目に見えない(制度的、文化・情報面、意識上)バリアについて</li> </ul> <p>(4)まとめ【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日から実践できる、今日からあなたも心のバリアフリー活動家</li> </ul> <p>(宿題)障害の社会モデルについて考える。【プリント】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・●●の子どもが学校生活を送るために、どのような整備(ハード・ソフト)が整っていたらいいか。(時間割を使って具体的に検討できるようにする。)</li> <li>・週末に●●の子どもが、午後に学校の校庭で友達とサッカーをした後、夕方に開催される地域のお祭りに参加する。どのような整備(ハード・ソフト)が整っていたらいいか。</li> <li>●●:視覚障がい、聴覚障がい、足に障がいがある人、手に障がいがある人、外国人、精神障がい</li> </ul>
-----------------------	---

#### 4. スケジュール

7月末	協議会へ報告
8月上旬	募集
8月末	実施校決定
10月~令和8年3月末	教室実施